

平成 27 年の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出は 3 年連続プラス、貿易収支は赤字額が大きく減少～

平成 27 年(1-12 月)の**全商品輸出額**は、新興国の経済が厳しい状況となる一方で、米国経済が拡大基調を続け、欧州経済も緩やかな回復を示し、また、円安傾向にも支えられ、対前年比(以下同じ)**3.4%増の 75 兆 6,139 億円**と 3 年連続でプラスとなった(平成 26 年 4.8%増)。これは、鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(2.6%減)が減少したものの、全商品輸出額の約 24%を占める自動車等輸送用機器(7.3%増)、約 18%の電気機器(5.0%増)等が増加したことによる。

一方、**全商品輸入額**は、**8.7%減の 78 兆 4,055 億円**と 3 年ぶりのマイナスとなった(平成 26 年 5.7%増)。これは、全輸入額の約 23%を占める原粗油等鉱物性燃料(34.2%減)が原油価格下落等により、大幅に減少したことによる。

この結果、平成 27 年の**貿易収支**は**2 兆 7,916 億円**と赤字となったものの、赤字額は大幅に減少した(平成 26 年 12.8 兆円赤字)。

図表 1. 全商品・機械貿易動向(年)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)				対H19年 (円建)比
		平成26年	伸び率	平成27年	伸び率	平成26年	伸び率	平成27年	伸び率	
輸出	全商品	730,930	4.8	756,139	3.4	694,360	▲ 3.5	625,232	▲ 10.0	0.90
	機械	468,482	5.2	488,538	4.3	444,990	▲ 3.1	403,842	▲ 9.2	0.85
	シェア	64%		65%		64%				
輸入	全商品	859,091	5.7	784,055	▲ 8.7	816,599	▲ 2.7	648,617	▲ 20.6	1.07
	機械	232,201	12.1	242,691	4.5	220,467	3.2	200,680	▲ 9.0	1.21
	シェア	27%		31%		27%				
収支	全商品	▲ 128,161	-	▲ 27,916	-	▲ 122,239	-	▲ 23,384	-	-
	機械	236,281	▲ 0.8	245,847	4.0	224,536	▲ 8.5	203,163	▲ 9.5	0.65
	シェア									

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は 3 年連続プラス、輸入は 6 年連続プラス

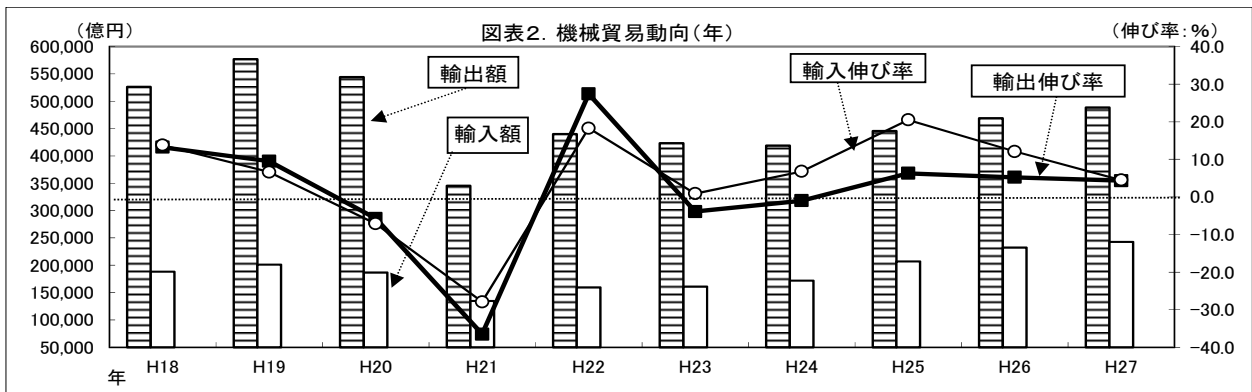
全商品輸出額の 65%を占める**機械輸出額**は、昨年に比べ、**4.3%増の 48 兆 8,538 億円**と 3 年連続でプラスとなった。この間、為替は、対ドルでは、年平均レート 121.0 円で前年比 14.9%円安、対ユーロでは 135.0 円で 3.9%の円高となり、円建輸出額を約 8.0%拡大させる要因となった。

この結果、平成 27 年の機械輸出額をリーマンショック以前の平成 19 年の輸出額と比較すると 85%の水準である。

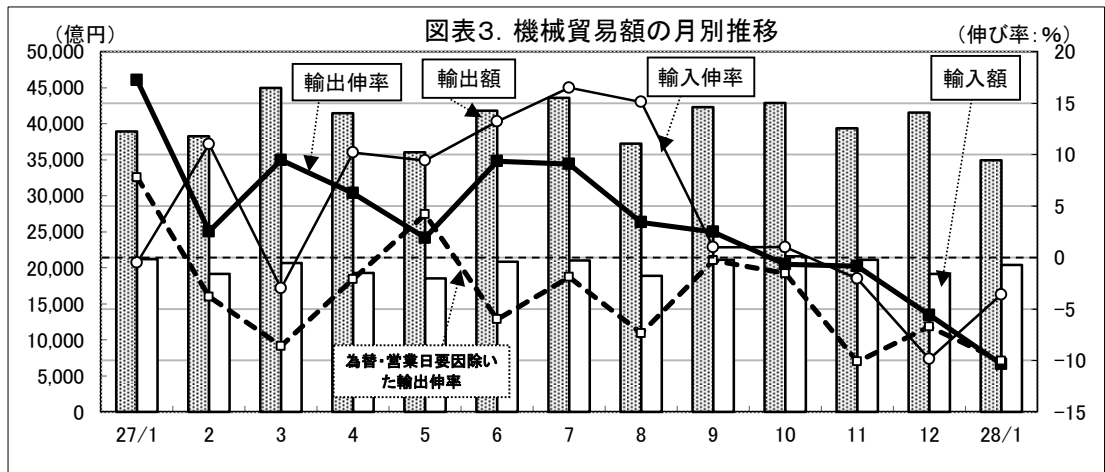
月別では、6 月以降、前年比の円安効果が薄まり、輸出の伸び率は、月を追って低下している。

一方、全商品の 31%を占める**機械輸入額**は、**4.5%増の 24 兆 2,691 億円**と 6 年連続のプラスとなり(平成 26 年 12.1%増)、平成 19 年比では 121%とリーマンショック以前の水準を大きく超えている。

この結果、機械貿易収支は約 24.6 兆円の黒字となった(2014 年 23.6 兆円)。



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
対ドルレート(円)	118.0	104.3	93.5	88.1	80.0	79.5	96.9	105.3	121.0
円高(+)(%)	-1.5	+11.6	+10.4	+5.8	+9.2	+0.6	-21.9	-8.6	-14.9



機械輸出伸び率 (%)	17.2	2.5	9.5	6.3	1.9	9.4	9.1	3.4	2.5	▲0.6	▲0.8	▲5.6	▲10.4
-------------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-------

(2) 地域別輸出動向～その他地域向けがマイナス、それ以外の地域向けはプラス～

機械輸出を地域的にみると、その他地域向けを除いて5地域がプラスとなった。

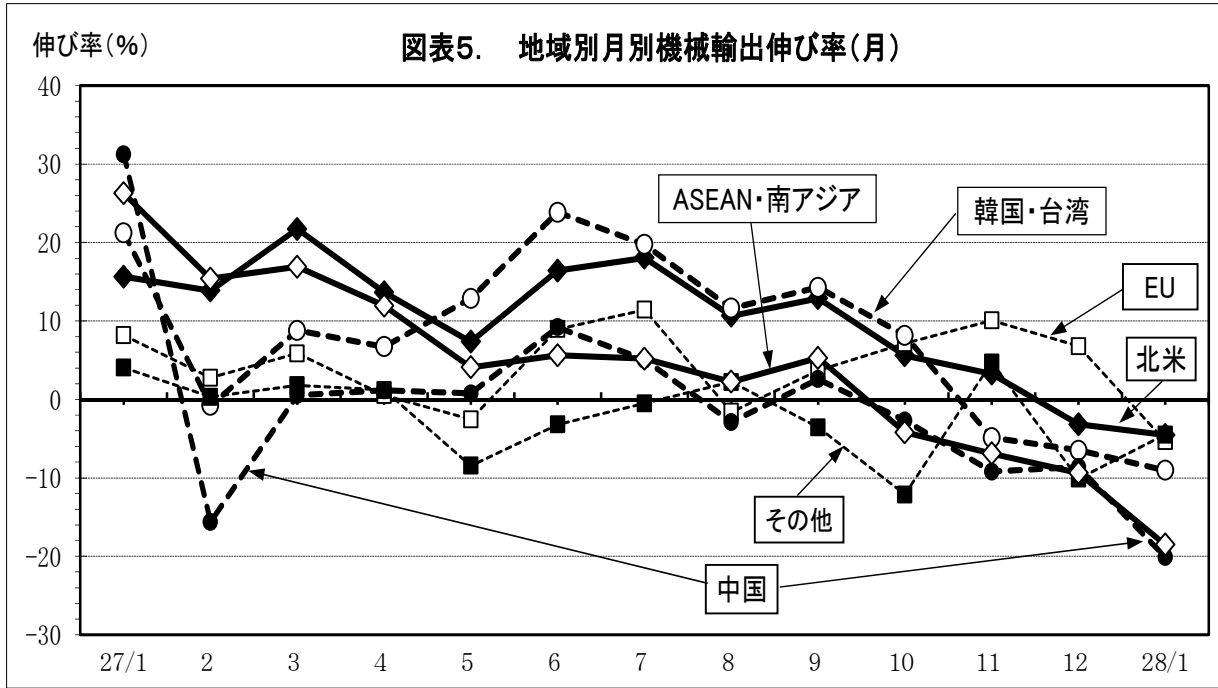
- ① 機械輸出の約26%を占める最大輸出地域である**北米向け**は、同地域向け輸出額の約50%を占める自動車(14.2%増)をはじめ、産業機械(6.4%増)、航空機部品(14.5%増)等が大幅に増加して**10.7%増**となり、
- ② 約12%を占める**EU向け**は、全体の約16%を占める産業機械(4.1%減)がマイナスとなったものの、約35%を占める自動車(13.6%増)、理化学用機器等軽機械(11.4%増)等が大幅に増加して**5.3%増**となった。
- ③ 約10%の**韓国・台湾向け**は、全体の31%を占める産業機械(12.5%増)をはじめ、電子デバイス(17.5%増)、自動車(22.0%増)等が増加して**8.8%増**となり、
- ④ 約21%の**中国向け**は、自動車(8.5%減)がマイナスとなったものの、産業機械(1.4%増)、電子デバイス(5.1%増)等が増加し、**0.1%増**とほぼ横這いとなった。
- ⑤ 約15%の**ASEAN・南アジア向け**は、インドネシア(15.0%減)が大きくマイナスとなった一方、ベトナム(32.0%増)、パキスタン(25.7%増)、フィリピン(11.1%増)、インド(7.7%増)向けがプラスとなり、機種別では、自動車(8.8%増)をはじめ、産業機械(1.6%増)、軽電気機械(6.6%増)等が増加し、**5.1%増**となり、
- ⑥ 約17%の**その他地域向け**は、中近東(9.3%増)、大洋州(6.4%増)等がプラスとなった一方で、ロシア東欧等(25.3%減)向けが大幅に減少し、機種別では産業機械(7.6%増)等が増加したものの、船舶(14.3%減)が大きく減少して**2.9%減**となった。

各地域向けを平成19年と比較すると、ASEAN・南アジア向けが107%とリーマンショック前の水準を上回り、中国向けがほぼ同水準、北米、韓国・台湾、その他地域向けが80%台、EU向けが50%台となっている。

図表4. 地域別機械輸出動向(年)

	平成25年			平成26年			平成27年			対H19年比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	445,333	6.3	100.0	468,482	5.2	100.0	488,538	4.3	100.0	0.85
北米	109,287	13.9	24.5	113,975	4.3	24.3	126,208	10.7	25.8	0.85
EU	48,857	7.0	11.0	53,672	9.9	11.5	56,502	5.3	11.6	0.59
韓国・台湾	41,723	9.0	9.4	42,772	2.5	9.1	46,546	8.8	9.5	0.82
中国	92,139	6.3	20.7	100,193	8.7	21.4	100,315	0.1	20.5	0.99
ASEAN・南アジア	68,830	▲2.3	15.5	70,349	2.2	15.0	73,964	5.1	15.1	1.07
その他	84,496	3.2	19.0	87,521	3.6	18.7	85,004	▲2.9	17.4	0.80

▲は、前年比10%以上の増加



(3)業種別輸出動向～21業種中14業種が前年比プラス、7業種がマイナス～

平成27年は全21業種のうちプラスの業種が14業種と前年に比べて2業種減少した。全体の35%を占める自動車(6.8%増)をはじめ17%を占める産業機械(4.2%増)、8%の電子デバイス(6.1%増)の大型業種がプラスとなり、航空機部品(13.4%増)、通信機械(16.2%増)、医療機械(10.9%増)、農業機械(10.1%増)、鉄道車両(53.4%増)の5業種が二桁増となった。他方、マイナスとなったのは繊維機械(14.2%減)、建設機械(6.7%減)、光学機械(5.8%減)等7業種であった。

これを平成19年と比べると、リーマンショック以前の水準を超えたのは航空機部品、鉄道車両、ベアリング、軽機械、光学機械、医療機械、工作機械、農業機械の8業種(前年5業種)で、電子計算機は30%台、民生用電子機械は40%台に止まっている。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年)

(単位:億円)

平成25年				平成26年				平成27年				対H19年比
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	156,270	12.2	35.1	自動車	161,657	3.4	34.5	自動車	172,661	6.8	35.3	0.87
産業機械	75,349	5.9	16.9	産業機械	79,604	5.6	17.0	産業機械	82,924	4.2	17.0	0.93
電子デバイス	35,188	6.4	7.9	電子デバイス	36,560	3.9	7.8	電子デバイス	38,797	6.1	7.9	0.75
軽電気機械	22,983	7.7	5.2	軽電気機械	24,147	5.1	5.2	軽電気機械	25,026	3.6	5.1	0.81
重電気機械	22,152	5.8	5.0	重電気機械	24,004	8.4	5.1	重電気機械	23,716	▲1.2	4.9	0.94
民生用電子機械	18,635	▲6.5	4.2	軽機械	18,426	9.8	3.9	軽機械	19,508	5.9	4.0	1.21
船舶	17,822	▲10.7	4.0	民生用電子機械	17,844	▲4.2	3.8	民生用電子機械	18,625	4.4	3.8	0.45
軽機械	16,779	7.7	3.8	光学機械	17,633	10.3	3.8	船舶	16,755	0.0	3.4	0.78
光学機械	15,987	6.1	3.6	船舶	16,748	▲6.0	3.6	光学機械	16,616	▲5.8	3.4	1.13
建設機械	11,453	▲12.1	2.6	建設機械	12,236	6.8	2.6	建設機械	11,421	▲6.7	2.3	0.69
工作機械	8,447	▲19.0	1.9	工作機械	10,629	25.8	2.3	工作機械	10,351	▲2.6	2.1	1.06
航空機部品	6,761	32.4	1.5	航空機部品	8,423	24.6	1.8	航空機部品	9,554	13.4	2.0	1.93
通信機械	5,722	12.3	1.3	通信機械	6,650	16.2	1.4	通信機械	7,727	16.2	1.6	0.72
電子計算機	5,543	15.8	1.2	電子計算機	5,535	▲0.2	1.2	電子計算機	5,682	2.7	1.2	0.39
ベアリング	4,380	5.2	1.0	医療機械	4,982	14.5	1.1	医療機械	5,524	10.9	1.1	1.09
医療機械	4,352	16.8	1.0	ベアリング	4,875	11.3	1.0	ベアリング	4,939	1.3	1.0	1.25
陸用内燃機関	4,088	0.7	0.9	陸用内燃機関	4,402	7.7	0.9	陸用内燃機関	4,300	▲2.3	0.9	0.92
繊維機械	2,504	33.5	0.6	繊維機械	2,496	▲0.3	0.5	農業機械	2,418	10.1	0.5	1.03
農業機械	1,871	9.0	0.4	農業機械	2,195	17.3	0.5	繊維機械	2,142	▲14.2	0.4	0.68
産業車両	1,430	▲1.1	0.3	産業車両	1,512	5.8	0.3	産業車両	1,504	▲0.5	0.3	0.61
鉄道車両	736	26.5	0.2	鉄道車両	680	▲7.5	0.1	鉄道車両	1,043	53.4	0.2	1.40
21業種合計	438,452		98.5	21業種合計	461,238		98.5	21業種合計	481,234		98.5	0.85

前年比10%以上の増加・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン

・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品・電子計算機:パソコン、HDD、プリンター等部品・軽機械:試験・検査機、理化学用機器

・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品

・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4)機械輸入動向～EUを除いた5地域がプラス、電子デバイス、自動車部品等が大幅増～

平成27年の**機械輸入額**は、**4.5%増**と昨年(12.1%増)から伸び率は縮小したものの、6年連続のプラスとなった。地域別では、機械輸入額の41%を占める**中国**(0.8%増)をはじめ、金額順に**ASEAN・南アジア**(10.2%増)、**北米**(11.2%増)、**EU**(1.1%減)、**韓国・台湾**(7.4%増)、**その他地域**(13.7%増)とEUを除いた5地域向けがプラスとなった。

機種別では、主要輸入機種の電子計算機(5.9%減)がマイナスとなったものの、電子デバイス(4.5%増)、自動車部品(9.3%増)、航空機・部品等(8.9%増)、その他の配電制御装置(14.3%増)、風水力機械(8.1%増)等が大きく増加した。

なお、輸入額が輸出額を上回ったのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換その他送受信、時計、TVである。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年)

(単位:億円)

平成25年				平成26年				平成27年			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	24,183	37.8	11.7	電子デバイス	28,374	17.3	12.2	電子デバイス	29,658	4.5	12.2
電子計算機	22,523	15.5	10.9	電子計算機	24,344	15.5	10.5	電子計算機	22,903	▲5.9	9.4
携帯電話	16,197	43.9	7.8	携帯電話	17,380	7.3	7.5	携帯電話	17,475	0.5	7.2
航空機・部品等	10,727	23.2	5.2	自動車部品	12,575	20.9	5.4	自動車部品	13,746	9.3	5.7
自動車部品	10,401	26.3	5.0	航空機・部品等	11,633	8.4	5.0	航空機・部品等	12,665	8.9	5.2
乗用車	10,337	19.1	5.0	乗用車	10,993	6.4	4.7	乗用車	10,858	▲1.2	4.5
白物家電	8,234	19.3	4.0	白物家電	8,757	6.4	3.8	白物家電	8,901	1.6	3.7
医療機械	6,863	19.6	3.3	医療機械	7,423	8.2	3.2	医療機械	7,825	5.4	3.2
受信変換その他送受信	6,098	1.3	2.9	受信変換その他送受信	6,390	4.8	2.8	配電機器	6,666	7.1	2.7
配電機器	5,713	18.8	2.8	配電機器	6,224	8.9	2.7	受信変換その他送受信	6,647	4.0	2.7
コンデンサー等部分品	4,065	11.8	2.0	コンデンサー等部分品	4,482	10.3	1.9	その他の配電制御装置	4,892	14.3	2.0
その他の配電制御装置	3,575	22.4	1.7	その他の配電制御装置	4,280	19.7	1.8	コンデンサー等部分品	4,431	▲1.1	1.8
風水力機械	3,187	20.4	1.5	風水力機械	3,765	18.1	1.6	風水力機械	4,068	8.1	1.7
13機種合計	132,103		63.8	13機種合計	146,620		63.1	13機種合計	150,735		62.1

前年比10%以上の増加。 民生用電気機械:白物家電

・受信変換その他送受信:ルーター、LANスイッチ等 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等